

やまもと たいぞう
山本 泰三 教授

京都大学大学院経済学研究科博士後期課程修了
博士(経済学・京都大学)

〈専門分野〉



現代資本主義論/
経済学方法論

TAIZO YAMAMOTO



Q 担当科目を教えてください



社会経済学1

経済を、社会の中・歴史の中に位置づけて捉えるなら、現代の経済システムは「資本主義」と呼ばれます。この資本主義とは一体何なのか、標準的な理論とは少し異なる視点から考えていきます(このしんどい世の中はどうかならんのか…それが裏のテーマ)。

社会経済学2

資本主義と呼ばれる経済システムは、はじめから現在のような姿だったわけではありません。資本主義とはどのようなものか、どのように変化してきたのか(そして、この世の中はどうかならんのか)、世界資本主義500年の歴史をダシにして考えていきます。

演習(ゼミナール)：資本主義はどこから来てどこへ行くのか

「本」を、きちんと「読む」ことを重視しています。ゼミ全体では、資本主義の過去・現在・未来を考えさせてくれるような本を輪読しています。ゼミ参加者は、それぞれの興味関心にもとづいて卒業論文のテーマを決め、研究を進めます。

Q 研究のテーマは何ですか?



現代の資本主義における価値の生産と分配

イノベーションとか新しい価値をとかと言われるけれど、それってどういうことなのか、そしてその現代的な問題から遡行して価値の生産と分配の理論を組み立て直すことはできないか、などと雑なこと考えてるので当然ながら進まず、よそ見ばかりしています。

Let's read a book

わたしの
おすすめ本

うしろめたさの人類学

著者 松村圭一郎

出版社 ミシマ社

出版 2017年

ISBN 978-4-903908-98-4 0095

経済のことを考えるのはものすごく大事だと思うのですが、経済のことを経済学だけで考えていたら、変な人間になるような気がします。というわけで、この本はとくに前半がすばらしいです。

うしろめたさの人類学

松村圭一郎

市場、国家、社会…

断絶した世界が、
「つながり」を取り戻す。

「経済学」を「人類学」で読む。経済学を「人類学」で読む。経済学を「人類学」で読む。

【山本泰三先生推薦】

山本泰三先生推薦!



Q 研究者ってどんな仕事ですか？



少々かんちがいしてこの世界に入ってしまった。が、2番目にやりたいことを仕事にすべきだとも聞きますので、多分これでよかったのでしょう。いっしょに議論したり考えたりしてくれる研究者仲間や先生方がいてくれたおかげで、ともあれ生き延びています。

Q 先生ってどんな人？



リフレッシュしたいときには何をしていますか？

仕事中、お茶かコーヒーを飲む（カップの自動販売機が多い）。夜、ビールを少し（週2、3回くらい?）。



どのような大学生活でしたか？

CDと本ばかり買って、バンドばかりやってきました。あとは、友人と喫茶店で読書し、朝までしゃべったり。



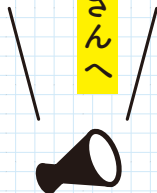
大阪産業大学キャンパスや大学周辺でのおすすめスポットは？

夕方の人が少ない時間帯に、パンとコーヒーのセットを買ってJOLIEで少しゆっくりするのが好きです。



最近よく餃子を食べる。餃子にビール、最高の組み合わせ。幸せにもいろいろありますが、ほろ酔いになって何も考えないのもその一つ（、か?）。音楽を聴いてる時ってアルコールを飲んでる時の脳の状態に似てるらしい。大して飲まんけど。

ひとこと 学生のみなさんへ



・もはや現役リスナーとは言い難い私ですが、最近はとにかくPhoebe Bridgersの"Stranger in the Alps"をよく聴いています（2017年のアルバムだけど）。
・漫画のことはよくわからない、にもかかわらず島田虎之介『ロボ・サピエンス前史』（講談社）

はずばらしかった。2019年の紀伊國屋じんぶん大賞はほんとはこれだったんじゃないかなあ。
・世の中おかしいし、わけがわからなくて、ちょっともう無理すと言いたいんですが、だからこそ批判的な分析が必要だと思っています。

